

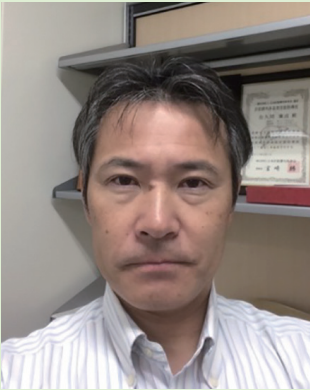


Jichi 地域連携ニュース

- ・ 診療科長就任挨拶…… 佐久間康成
- ・ 診療科長就任挨拶…… 萩原 弘一
- ・ 診療科長就任挨拶…… 村田 哲
- ・ 新館南棟(仮称)を建設いたします
- ・ NST研修会のご案内
- ・ 自治医科大学附属病院医師同門会について
- ・ FAXによる患者様紹介について

診療科長就任挨拶

消化器センター(外科部門) 科長
外科学 消化器外科学部門 准教授 佐久間 康成



2016年4月より消化器センター(外科部門)科長に就任いたしました佐久間 康成(さくま やすなる)です。我々消化器外科は、佐田病院長と佐久間が肝胆膵チームを、細谷鏡視下手術部長が上部消化管を、堀江手術部長が下部消化管チームを担当しております。これら3つのチームは垣根をこえ一丸となり、また地域の皆様と力を合わせてよりよい診療体制を目指しております。消化器疾患は緊急症例も多く、積極的に急性腹症の患者さんを受け入れ迅速な診断のもと最適な治療を行っております。また救命救急センターと連携のもと腹部外傷も担当しております。消化器内科との連携も重視しており、定期的カンファレンスを行うとともに迅速な対応ができるよう外来部門、入院部門は常に顔が合わせられるよう配置されております。

専門性の高い治療については、各グループの専門医が担当します。私が担当する肝胆膵領域は、日本肝胆膵外科学会が認定する高度技能専門医制度認定施設Aに認定されており、年間200例ほどの手術を行っております。診療科全体では年間1,000例以上の手術を行っており、食道約30例、胃切除約200例、大腸切除約350例の他肝移植ドナー手術、腎移植手術にも参加しており幅広い領域をカバーしております。なかでも難易度が高いとされている鏡視下手術は、各チームに日本内視鏡外科学会技術認定医を有しており、すべての消化器外科疾患において安全性に手術ができるよう体制をととのえております。また先進医療や多くの臨床試験にも参加しており、栃木でも新しい治療が受けられるよう努力しております。これらは消化器・一般外科ホームページで閲覧できます(<http://www.jichi.ac.jp/usr/surg/index-surg.shtml>)。

一方大学病院という特性上、難易度が高い悪性疾患の手術や合併症の多い手術を優先するため、ヘルニア、肛門疾患、胆石症などは近隣の関連病院にお願いせざるをえないのが実状であります。大変ご不便をおかけしているかと思いますが、関連施設でも同等の手術が行えるよう常に人事交流、勉強会を行っております。皆さんが安心して診療を受けられるよう、引き続き連携を深めてまいります。今後も栃木県の消化器疾患の診療・発展に全力で取り組んでいく所存です。これからも御指導御鞭撻いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

診療科長就任挨拶

呼吸器センター 副センター長
呼吸器センター 内科部門 科長
内科学 呼吸器内科学部門 教授 萩原 弘一



2016年4月1日付で呼吸器内科教授に就任いたしました萩原弘一です。よろしくお願い申し上げます。

私は1983年に東京大学を卒業後、東京都養育院附属病院、東京大学医学部附属病院で研修した後に、東京都立駒込病院、東京大学医学部附属病院、アメリカ国立癌研究所を経て東北大学病院、埼玉医科大学と、一貫して呼吸器病学一般に携わってきました。近年は、呼吸器病学で主たる入院原因となっている肺癌、びまん性肺疾患、肺炎を中心に仕事をしております。

近年、肺癌治療の進歩は凄まじく、次々と新規分野の薬剤が投入されています。分子標的薬の導入で、遺伝子変異検査結果に基づく個別化医療が標準となり、呼吸器内科医はまるで分子生物学者のように遺伝子用語を日常臨床

で使用するようになりました。患者さんの平均生存期間は飛躍的に伸び、以前なら亡くなられていたはずの患者さんが外来に継続的に来院されるわけですから、患者数も生存期間の延長に合わせて増加しています。複雑化した診療体系の中で、いかに事故を起こさず、個別化医療の実を上げることができるか、新たな診療体系を目指しての試行錯誤の日々です。

さらに、肺癌では免疫チェックポイント阻害薬の承認が早かったため、従来の抗がん剤では見られなかった効果、副作用を最前線で経験できています。今後の新たな悪性腫瘍治療の進展に、ワクワクする思いで仕事をしています。

皆様のご指導、よろしくお願い申し上げます。

診療科長就任挨拶

皮膚科 科長
皮膚科学 准教授 村田 哲



2016年4月1日から、附属病院皮膚科科長を拝命しました。栃木県は、自己免疫性水疱症や重症薬疹などの皮膚科専門的な入院治療や、皮膚悪性腫瘍の手術や化学療法などを行える中堅病院が少ないという地域特性があり、栃木県内のみならず茨城県、群馬県、埼玉県など近隣県からの自治医大へ治療依頼紹介も増加傾向です。更に、近年の生物製剤、分子標的薬など新規治療薬の出現は、皮膚科診療に劇的な変化を引き起こし、それらを使用した乾癬や悪性黒色腫の治療は、ほぼ全例、大学病院で行われることから、大学病院の地域医療における需要は年々増加しています。一方、乾燥性皮膚炎、脂漏性皮膚炎、酒さ、接触皮膚炎など、患者がその発症機序を理解し、その増悪因子を避けるだけで軽快する疾患が大学病院に紹介されてくる例も多くみられ大学病院の診療を圧迫してきています。地域の皮膚科専門医の先生の方々の

協力もお願いしながら、皮膚科疾患全般のより良い地域診療体制の確立をめざして、皮膚科主任教授大槻マミ太郎とともに、チームで力を合わせ、研鑽を積んでいきたいと考えています。

自治医科大学附属病院が 最先端の医療を提供し続けるために… 新館南棟(仮称)を建設いたします

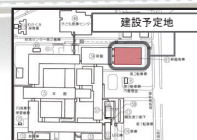


平成30年度オープン予定



自治医科大学附属病院のここが変わります！

- 最先端の手術室を増室し、より高度で安全な医療を提供します。
- 集中治療室の増床と高度治療室の新設により、高度管理が必要な患者さんにより安全な療養環境を提供します。
- 救命救急センターを拡張し、地域のニーズに応えます。
- カテーテル治療部門を集約し、最先端の治療を提供します。



NST研修会のご案内

参加無料（事前申し込み不要）

会 場 自治医科大学地域医療情報研修センター 中講堂（本館西側の茶色の建物）
内 容 NSTのための知識・技術を有する看護師・薬剤師・管理栄養士の養成を目的とした研修
問合先 臨床栄養部 NST支援室 ☎ 0285-58-7574 メール nst@jichi.ac.jp

開催月日・会場	テ ー マ	講 師
平成28年11月 1日（火） 18：00～19：00 研修センター 中講堂	血糖コントロールと栄養管理	内分泌代謝科 岡田 健太 医師 看護部 馬場 千恵子 看護師（糖尿病看護認定看護師・NST専任看護師） 臨床栄養部 荒川 由起子 管理栄養士（NST専任管理栄養士）
平成28年12月 6日（火） 18：00～19：00 研修センター 中講堂	肥満症患者の栄養管理	消化器外科 春田 英律 医師 四谷メディカルキューブ 減量・糖尿病外科センター 吉川 絵梨 管理栄養士 武澤 歩惟 運動指導担当者
平成29年 1月10日（火） 18：00～19：00 研修センター 中講堂	腎障害における栄養管理 腎機能低下時の経腸栄養剤	腎臓内科 小林 高久 医師 臨床栄養部 椎名 美知子 管理栄養士（NST専任管理栄養士）
平成29年 2月 7日（火） 18：00～19：00 研修センター 中講堂	摂食・嚥下障害患者への支援 （口腔ケア・食事介助・栄養管理）	歯科口腔外科 若林 宜江 歯科衛生士（NST運営委員） 看護部 戸田 浩司 看護師（摂食・嚥下障害看護認定看護師・NST専任看護師） 臨床栄養部 椎名 美知子 管理栄養士（NST専任管理栄養士）

自治医科大学附属病院医師同門会について

当病院では、OB医師を中心に「自治医科大学附属病院医師同門会」を組織し、総会・懇親会の開催や会報の発行等を行っております。

入会の条件は、「①自治医科大学附属病院で、常勤の医師・歯科医師として勤務経験があること、②同会の趣旨に賛同していただくこと」の2点のみです。会費は3年間で1万円です。

これを機会に是非入会をお勧めいたしますとともに、皆様方の周囲に当病院OB医師がおられるときは、当会の存在をご案内くださいますようお願いいたします。

入会に関する連絡・照会先は次のとおりです。

自治医科大学附属病院 医師同門会事務局（地域医療連携室内）

担 当：小島 一夫、加納 秀樹

TEL 0285-58-7463 0285-58-7461

FAX 0285-44-5397

e-mail byoushin3@jichi.ac.jp

FAXによる患者様紹介について

当院では、FAXにより患者様の事前予約を行っております。事前にカルテの作成等事務手続きを済ませておくため、受診当日の患者様の待ち時間が短縮されます。是非ご利用いただきますようご案内いたします。

F A X 事前予約受付（休診日を除く）
月曜日から金曜日まで 午前9時～午後3時《厳守》

— ご注意 —

- ◆ 医療機関以外（患者様本人等）からの予約受付は行っておりません。
- ◆ 受診当日の予約、および時間予約は行っておりません。
- ◆ 予約を変更（又は取消）される場合は、事前に紹介元医療機関から地域医療連携室までご連絡ください。

< FAX予約のご利用方法 >

1. 「紹介状（診療情報提供書）」および「FAX診療予約申込書」を作成し、当院あてにFAX送信してください。FAX診療予約申込書は、当院のホームページ（<http://www.jichi.ac.jp/hospital/>）よりダウンロードできます。
2. 当院では予約をお取りし、「FAX・紹介患者のお知らせ（返信）」と「FAX診療予約申込書」を返信します。
3. 患者様に「紹介状（診療情報提供書）」と「FAXによる診療」予約票をお渡しくください。
4. 来院日には、「紹介状（診療情報提供書）」と健康保険証を持参し、医事課・FAX紹介状提示窓口に提示するようご案内をしてください。

